

目標達成計画

作成日: 令和2年 1月 10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	重度化における入居時のサインはもらっている 入居時にリスク説明口頭のみ	入居時にリスク説明 書面にて説明同意を 交わす	入居時リスク説明書について外部評価機関から アドバイス等をもらい、R2. 12月入居者より、 書面での説明と同意をもらう 別添参照	1ヶ月
2	6	身体拘束をしないケアの実践 毎月身体拘束委員会開催(つばめミーティング) し、不適切ケアの廃止を目標に検討や改善を実施 不適切ケアであろう支援が毎月ある	不適切ケアゼロへ!	不適切支援内容が、きちんと繰り返しの内容と ならない スタッフ皆で自覚と指摘しながら次につなげる	12ヶ月
3	27	個別の記録と実践への支援 記録不備にて、申し送りの不備へつながり、次 につながらない 面会から継続	日々の支援や考察がきつんと記録に残せる	記録不備事項には、付箋として残している(継続中) きちんと指摘事項の記録追加 全員での指摘へ 前回からの継続	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。